

生分解性マルチの効果確認試験



JAむかわ

佐々木 義孝、高玉 潔



①6.2 高玉様 試験区



②6.2 高玉様 試験区

試験目的

生分解性マルチ長尺巻きの実用性確認試験

試験作物
及び品種

南瓜

試験資材
及び数量(規格)きえ太郎Z ※旧商品名:コーンマルチII (0.015mm×95cm×800m)
黒 有孔品

慣行資材

畑楽マルチ

資材使用期間

5月～10月



試験結果

(1)作業性について(慣行品との比較)

慣行品、試験品共に破れなどなく問題なく展張できた。

長さが倍になってマルチの入れ替え回数が少なく済むので作業時間が短縮した。

重さも全く問題ない。

(2)資材の強度・耐久性・崩壊性について

破れなどなく問題なく展張できた。

慣行品は分解が遅いので比較すると試験品が早い
が生育上の問題はなかった。

(3)保温効果について

慣行品、試験品共に変わらなかった。

(4)雑草・病害虫の発生について

慣行品、試験品共に変わらなかった。

モニター感想

試験品、慣行品共に問題なく展張できた。

マルチング作業ではマルチの交換のたびにトラクターを乗り降りし手間なので長さはあったほうが良い。

生分解性マルチの価格が安くなるとより使いやすくなると思う。

JA担当者の感想(資材課 三品 氏)

展張時にマルチャーのマルチを変えるという重労働の低減はやはり大きい様である。

協力頂いた生産者さん2人からも従来品と同程度の値段なら来年以降購入して使いたいとの事であり、部会での紹介時の反応も良好だったため、今後は推進等を通して普及に努めたいと思う。

今後の使用について

継続して使用したい。

将来希望する資材について

安価な分解マルチ。